

中学生の学力向上を図る取組 ～ 教育委員会・学校・塾の連携 ～

多賀町	活動名：土曜講座(サタスタ)	多賀中学校	学校運営協議会： ☐ 有 ☒ 無
主な活動場所：多賀中学校の特別教室 年間開催日数：17日(開催ペース:月3日) 平均参加人数：30人 開始年度：平成21年度 地域学校協働活動推進員等数：1人(兼務0人) 学習支援員等 平均人数：4人 ・学習形態： ☐ 個別の学力補充 ☒ 教材を使った一斉学習 ☐ その他() ・教室の持ち方： ☐ 平日放課後実施 ☒ 土曜日実施 ☐ 長期休業日実施 ☐ その他() ・学習支援員等の属性： ☐ 企業関係者 ☐ 行政職員 ☐ 元教職員 ☐ 地域住民 ☒ 大学生 ☐ NPO 等関係者 ☒ その他			

■ 活動の概要と目的

中学生の学力向上を目的として、土曜日の午前中、多賀中学校を会場として希望生徒に対して、塾講師の指導による学力講座を開講している。

■ 特徴的な学習支援内容

提携塾に講師派遣を依頼し、学年毎に3時間の学習講座を開催している。受講生の希望をもとに開講教科を決めており、今年度は、国語・数学・英語の3教科を開講している。塾講師とともに、大学生ボランティアも加わり、丁寧な学習支援を行っている。中学校と連携して、年間指導計画に沿った学習内容となるよう配慮している。

■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

中学校と連携し、参加者募集を行っている。応募しやすくするため、各学級で募集案内文書を配付し、教育委員会だけでなく学校への申込みもできるようにしている。

■ 事業の成果

「安価で学習機会が得られるとともに、土曜日の規則的な生活リズムが確立できる。」と、保護者にも大変好評である。また、学校と連携した指導を行うことにより、効果的な個別支援が可能となり、学習に自信をつけた生徒も多い。

■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

奨学金受給者を中心に学習ボランティアを募集している。今後、より充実した個別支援をおこなうため、大学生を中心に学習支援活動への参加を呼びかけ、学習ボランティア数を拡げるようにする。

講座開始から16年目の活動となり、より効果的な学習支援をおこなうため、講座の持ち方等について検討する。



【 土曜講座での学習風景 】

報告書記入者(町担当者)